

# 修士論文一覧

2017年度修了者（133名）

## 哲学

|                                   |       |
|-----------------------------------|-------|
| ベルクソンによる哲学とその外部                   | 上田唯吾  |
| ショーペンハウアー音楽論の限界と可能性               | 石川 茉耶 |
| カール・ヤスパースにおける限界状況                 | 齊藤 芳  |
| 現代日本社会における承認の位置づけ                 | 山本 亮史 |
| 実践的自由としての外的自由                     | 石川 駿  |
| カント理論哲学における自我の問題                  | 尾崎 賛美 |
| カント「超越論的論理学」の言語哲学的解釈              | 繁田 歩  |
| プラトン『ピレボス』における「四分類」と「偽の快樂」の関係について | 松浦 義樹 |

## 東洋哲学

|                                   |       |
|-----------------------------------|-------|
| 『老子』における「言」と「道」の関係性               | 初海正明  |
| ヴァイシェーシカ学派における sukha と duḥkha の考察 | 佐藤 隆大 |
| 徂徠学における天の意義について                   | 楊 世帆  |

## 心理学

|                              |        |
|------------------------------|--------|
| 外集団びいきの検討                    | 王 亜欣   |
| 消費者の眼球運動の研究                  | 相川 真鈴  |
| 生存者罪悪感尺度作成の試み                | 阿部 哲理  |
| マインドフルネス傾向と創造性の関連            | 佐藤 実紗  |
| ファッション EC サイトにおけるイノベーター検出モデル | 杉山 啓太  |
| 知的好奇心と認知的態度との関連              | 汀 逸鶴   |
| 北京における中学生の問題行為に関する研究         | 董 溥    |
| Bandura の道徳的解放尺度の検討          | 平塚 将   |
| 応答方法による音の大きさ恒常性の相違           | 安河内 鮎美 |

## 社会学

|                              |      |
|------------------------------|------|
| 責任と現実                        | 柿沼涼平 |
| 合理的選択理論からする「個人化論」再考          | 佐藤大幹 |
| 日本の若者が抱く排外主義の規定要因分析          | 原田哲志 |
| 中国における「一人っ子」家庭の家族関係をめぐる意識の変化 | 李 淵  |

## 教育学

|                             |             |
|-----------------------------|-------------|
| 中国におけるシュタイナー教育（華徳福教育）の現状と意義 | HUA, Jia qi |
| 「地域子ども」と生活文化の創造             | 岸本麻依        |

## 日本語日本文学

|                    |       |
|--------------------|-------|
| 藤沢周平の作品におけるノスタルジー  | 王 天一  |
| 田山花袋の「自己」破碎        | 喜田智尊  |
| 『平家物語』と説話世界        | 磯貝友希  |
| 『新古今和歌集』における紅葉和歌   | 許士虹   |
| 『源氏物語』にあらわれる「物語」   | 小泉咲   |
| 藤原公任論              | 丹野友博  |
| 十返舎一九の戯作           | 藤枝利子  |
| 『うつほ物語』における猿楽的表現   | 藤澤咲良  |
| 江湖詩社と柏木如亭          | 藤富史花  |
| 江戸後期における論詩詩の一斑を読む  | 森 焯夫  |
| 平安物語文学における嗅覚表現     | 李 賢秀  |
| 伊勢物語の研究            | 牛山睦子  |
| 村上春樹の「音楽」          | 大島潤平  |
| 文章の「かたさ」について       | 大橋麟太郎 |
| 安部公房小説研究           | 荻堂志野  |
| 『うつほ物語』研究          | 小野寺拓也 |
| 接客の言語行動における日中対照    | 金 辰   |
| 「玉藻前」説話における自国意識の研究 | 高 大河  |

## 修士論文一覧

|                  |                |
|------------------|----------------|
| 大正期谷崎潤一郎論        | 駒 木 結          |
| 『陸奥話記』とその享受      | 菰 橋 和香子        |
| 太宰治における「俗情」の研究   | CHEN, Xiaoyuan |
| 小野篁逸話とその享受をめぐる研究 | 戸 澤 紫 穂        |
| 横光利一研究           | 友 添 太 貴        |
| 初期太宰治研究          | 矢 野 帆 南        |
| 源氏物語の中国語訳に関する研究  | 余 欣 鴻          |

## 英文学

|  |         |
|--|---------|
| シェイマス・ヒーニー研究   | 山 本 宏 美 |
| Qualitative Analysis of How Japanese University Students Answer Cloze Items              | 家 田 啓 示 |
| Viola's Guilt about Transvestism in Twelfth Night  | 田 中 愛 美 |
| サキ “The Mapped Life” の再読   | 市 川 亜梨沙 |
| Journeys to Neverland: A Study of the Representations of Peter Pan                       | 高 甜     |
| A Study of the Interactions of the Bloomsbury Group<br>and Associated Figures with China | 庄 卉 琳   |

## フランス語フランス文学

|  |         |
|--|---------|
| 30-50年代の精神病理論を中心とするラカン理論の創造性の問題について              | 金 子 亮 二 |
| メーテルリンク『温室』に於ける「人工」のテーマ                          | 五 井 亮 介 |
| ルイ＝フェルディナン・セリヌの作品におけるデリール表現と<br>「選択（オルタナティブ）」の問題 | 原 俊 介   |
| ミシェル・ド・モンテーニュ『エッセー』における「信と知」                     | 山 本 佳 生 |

## ドイツ語ドイツ文学

|                                   |         |
|-----------------------------------|---------|
| シャベルひとかき＝パン1グラム                   | 中 村 優 希 |
| クリストフ・ランスマイヤーの『最後の世界』における変身にみる遊戯性 | 吉 川 侑 里 |
| ブルーノ・タウトと機能主義                     | 田 中 潤   |
| 神話＋エロス＋虐殺                         | 宮 田 翔 平 |
| 忘却の深淵から                           | 依 田 哲 朗 |

## ロシア語ロシア文化

|                           |         |
|---------------------------|---------|
| ドストエフスキー『白痴』研究            | 林 愛 子   |
| ユーリイ・オレーシャ『羨望』における語り手の戦略  | 小 池 直 道 |
| マクシム・バフダノーヴィチ研究           | 柴 田 賢   |
| アンドレイ・ベールイ『シンフォーニヤ』における詩学 | 前 田 翠   |

## 中国語中国文学

|                      |         |
|----------------------|---------|
| 認知学習からの中国語教授法研究      | 若 林 ゆりん |
| 王家衛の映画に見る香港アイデンティティー | 張 宇 博   |
| 熊士伯『等切元聲』の音韻理論について   | 王 曹 傑   |
| 中国における児童読書の現状と意識変化   | 陸 賽 君   |

## 演劇映像学

|   |         |
|---|---------|
| Exploring Possibilities of Learning through Drama | 小 出 祐 輝 |
| モスクワにおける「演劇的バレエ」の追求                               | 越 村 七 子 |
| 19世紀におけるイタリア・バレエの特徴とバレエ史における歴史的意義                 | 小 野 綾 子 |
| 震災後の演劇と公共性  | 松 永 愛 子 |

## 美術史学

|                          |         |
|--------------------------|---------|
| ライオネル・ファイニンガーのゲルメローダ教会連作 | 佐々木 千 恵 |
| 如来像の肉髻珠に関する研究            | 熊 谷 麻 美 |
| 安西楡林窟第三五窟のいわゆる「普賢変」について  | 盧 超     |
| 『改正絵入南都名所記』の研究           | 安 宅 望   |
| Viśvarūpa Viṣṇu の図像について  | 大 木 舞   |
| アルフォンス・ミュシャ作《ジスモンダ》研究    | 河 合 莉 沙 |
| エミール・ガレの黒いガラス            | 譽 田 あゆみ |
| 山東省済南黄石崖石窟の研究            | 許 旻     |
| カミーユ・ピサロによるルーアンの版画作品     | 慎 ディア   |

## 修士論文一覧

|                          |         |
|--------------------------|---------|
| 江戸時代における視覚表象の変化          | 園 尾 侑 子 |
| 日本における中国道釈人物画について        | 陳 卓 卿   |
| エドゥアール・マネ作《オペラ座の仮面舞踏会》研究 | 中 村 ま の |
| 円山応挙筆「波上白骨坐禅図」に関する考察     | 山 田 麻里亜 |
| 海北友松の初期様式について            | 由 良 濯   |

## 日本史学

|                       |         |
|-----------------------|---------|
| 近世後期武州畑作地帯と糠の流通       | 関 根 美知子 |
| 民衆意識と優生思想             | 鈴 木 智 之 |
| 近代日本における都市と近郊との関係     | 原 田 淳 史 |
| 林達夫の自由主義思想            | 阪 野 搖   |
| 鎌倉後期から南北朝期の禅宗と律宗      | 山 口 啄 実 |
| 明治初期の士族論に関する一考察       | 李 珍 襪   |
| 奈良時代の下級官人の生活          | 岩清水 沙 織 |
| 近世中後期における医療の浸透と加賀藩の対策 | 萱 田 寛 也 |
| 関東大震災における皇室の慈善活動      | 阪 井 大 悟 |
| 幕末維新期における洋学統制と啓蒙活動    | 佐々木 千 恵 |
| 日本古代の海産物貢納制           | 知 久 安理沙 |
| 鎌倉期における王家領領有の展開       | 山 田 仁 生 |
| 鹿島・香取神宮から見た春日社        | 和 田 遥   |

## 東洋史学

|                               |         |
|-------------------------------|---------|
| 南宋期沿海部の政策課題と「沿海地域」の位相         | 石 井 遥   |
| 16世紀後半の明・モンゴル左翼諸部関係           | 宮 城 涼 太 |
| 三国魏の対外政策と国際秩序                 | 伊 藤 光 成 |
| ネズィヘ・ムヒッデインのフェミニズムに関する考察      | 星 野 安 杏 |
| 安史の乱期のソグド柘羯と唐末擬制血縁傭兵との関連性について | 李 倫     |

## 西洋史学

- 1920-30年代ドイツにおけるカリタスと断種政策……………大久保 里 香  
1870年代パリにおける公娼制度廃止運動についての一考察……………三 枝 亮 也  
ドミニコ会枢機卿ヘルバエウス・ナタリスの法思想……………深 田 大 久  
中近世都市アウクスブルクの上層民ネットワークについて……………宮 田 杏 子

## 考古学

- 前2千年紀におけるエジプト、シリア・パレスティナ地方の葬制……………松 永 修 平  
常総型石枕の型式学的研究……………石 井 友 菜  
古代エジプト第3中間期の木棺における用材選択について……………石 崎 野々花  
環状集落の形成過程の研究……………井 上 早 季  
アンコール後期における在地陶器の研究……………奥 勇 介  
礎石の型式学的研究……………川 上 真 那  
コスタリカにおけるヒスイ製ディオス・アチャ型ペンダントの研究……………久保山 和 佳  
古代エジプトにおける道具の文化的考察……………小長谷 芽 依  
東国における横穴墓の構造と被葬者像……………小 林 和 樹  
関東地方における縄文時代前期の植物資源利用……………山 本 華

## 文化人類学

- 「伝統」に頼らないまちづくり……………植 木 友 寛  
ウィーン禅センターにおける禅の受容と実践……………菫 井 文 明

## 表象・メディア論

- 「動漫」の誕生……………謝 天  
蔡国強の『火薬ドゥローイング』について……………松 本 美 華

修士論文一覧

現代文芸

|  |       |
|--|-------|
| 〈女〉同士の絆                                    | 坂本有珠  |
| 現代短歌における口語表現の研究                            | 佐々木 朔 |
| ことばとクィアな親密性                                | 津田理央  |
| 作中作の「語る」「語られる」関係                           | 森戸智亜貴 |
| Robert Gottlieb 著 “Avid Reader” の翻訳と注釈及び研究 | 樋口武志  |